

さあ、保険の新次元へ。

T&D 保険グループ

2020年6月3日

各位

株式会社T&Dホールディングス
代表取締役社長 上原 弘久
(コード番号：8795 東証第一部)

2021年3月期 通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

T&D保険グループの株式会社T&Dホールディングス（社長 上原 弘久、以下「当社」）は、2020年5月15日に公表した2021年3月期通期の連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2021年3月期 通期連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

（単位：百万円）

	経常収益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益	グループ 修正利益
前回発表予想(A)	1,890,000	119,000	58,000	96円56銭	61,000
今回発表予想(B)	1,960,000	183,000	123,000	204円77銭	70,000
増減額(B-A)	70,000	64,000	65,000	—	9,000
増減率(%)	3.7	53.8	112.1	—	14.8
(ご参考)前期実績	2,197,928	125,422	67,103	111円31銭	64,981

(注1) 1株当たり年間配当金については、業績予想の修正はありません。

(注2) 上記の予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報から得られた判断に基づいており、実際の業績は、様々な要因により記載の予想数値とは異なる結果となる可能性があります。

2. 修正の理由

当社は、2020年6月2日付(米国時間)でクローズドブック専門保険会社である Fortitude Group Holdings, LLC（以下「フォーティテュード社」）の持分 25%を取得し、同社を関連会社化^(※)しました。これに伴い同社の利益を持分法投資損益として、通期で約650億円計上することによるものです。

なお、フォーティテュード社の利益には、市場の変動により会計上生じる一時的な評価性損益が含まれており、これが今回の通期連結業績予想における経常利益および親会社株主に帰属する当期純利益の大幅な増加の一因となっております。

当社グループではグループの経営実態を表す指標の一つとして、このような市場の変動により会計上生じる一時的な評価性損益等を一部調整した「グループ修正利益」を導入しています。グループ修正利益では上記のとおり前回発表予想に対して90億円の増加となります。

※2020年6月3日付ニュースリリース「米国再保険持株会社フォーティテュード社の持分取得完了のお知らせ」をご参照願います。

以上

【お問合せ先】

株式会社T&Dホールディングス 広報部 井本・勝呂 TEL 03-3272-6115